

遊佐町告示第12号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第101条第1項の規定により、第564回遊佐町議会定例会を令和5年3月6日遊佐町役場に招集する。

令和5年2月7日

遊佐町長 時田 博機

第564回遊佐町議会定例会会議録

議事日程（第1号）

令和5年3月6日（月曜日） 午前10時 開議（本会議）

日程第 1 会議録署名議員の指名について

日程第 2 会期の決定について

日程第 3 諸般の報告

議長報告

組合議会報告

一般行政報告

教育行政報告

※一般議案

日程第 4 議第2号 令和4年度遊佐町一般会計補正予算（第9号）

日程第 5 議第3号 令和4年度遊佐町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

日程第 6 議第4号 令和4年度遊佐町公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）

日程第 7 議第5号 令和4年度遊佐町介護保険特別会計補正予算（第3号）

日程第 8 議第6号 令和4年度遊佐町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

日程第 9 ※補正予算審査特別委員会の設置について

☆

本日の会議に付した事件

（議事日程第1号に同じ）

☆

出欠席議員氏名

応招議員 12名

出席議員 12名

1番	本	間	知	広	君	2番	那	須	正	幸	君	
3番	佐	藤	俊	太	郎	君	4番	佐	藤	光	保	君
5番	齋	藤		武	君	6番	松	永	裕	美	君	
7番	菅	原	和	幸	君	8番	赤	塚	英	一	君	
9番	阿	部	満	吉	君	10番	高	橋	冠	治	君	
11番	斎	藤	弥	志	夫	君	12番	土	門	治	明	君

欠席議員 なし

☆

説明のため出席した者職氏名

町	長	時	田	博	機	君	副	町	長	池	田	与	四	也	君								
総	務	課	長	佐	藤	光	弥	君	企	画	課	長	渡	会	和	裕	君						
産	業	課	長	兼	館	内	ひろ	み	君	地	域	生	活	課	長	太	田	智	光	君			
農	委	事	務	局	長	池	田	久	君	町	民	課	長	後	藤	夕	貴	君					
健	康	福	祉	課	長	伊	藤	治	樹	君	教	育	長	土	門		敦	君					
会	計	管	理	者	会	菅	原	三	恵	子	君	農	業	委	員	会	会	長	佐	藤	充	君	
教	育	委	員	会	長	石	垣	ヒ	ロ	子	君	代	表	監	査	委	員	本	間	康	弘	君	
選	挙	管	理	委	員																		
委	員	長																					

☆

出席した事務局職員

事務局長 鳥海 広行 議事係長 船越 早苗 主査 佐藤 明子

☆

本 会 議

議長（土門治明君） おはようございます。ただいまより第564回遊佐町議会3月定例会を開会いたします。

(午前10時)

議長(土門治明君) 本日の議員の出席状況は、全員出席しております。

なお、本定例会に説明員として、町長はじめ各行政委員会の委員長、会長等の出席を求めましたところ、全員出席しておりますので、報告いたします。

上衣は自由にしてください。

また、発言する際、マスクは自由に外してください。

それでは、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、遊佐町議会会議規則第127条の規定により11番、斎藤弥志夫議員、1番、本間知広議員を指名いたします。

日程第2、本定例会の会期についてを議題といたします。恒例により、議会運営委員会、高橋冠治委員長より協議の結果について報告を求めます。

議会運営委員会、高橋冠治委員長、登壇願います。

議会運営委員会委員長(高橋冠治君) おはようございます。第564回遊佐町議会定例会の運営について、去る2月14日、2月21日に議会運営委員会を開催し、協議した結果、次のとおり意見決定しましたので、ご報告いたします。

初めに、定例会の会期については、本日3月6日から3月16日までの11日間といたしました。

審議日程につきましては、お手元に配付のとおりでございますが、次のとおりといたしました。

本日議会の構成を行い、次に諸般の報告として、議長報告、組合議会報告、一般行政報告、教育行政報告を行います。

続いて、令和4年度各会計補正予算5件を一括上程し、恒例により補正予算審査特別委員会を構成し、審査を付託し、本会議を終了します。その後、各常任委員会を開きます。

第2日目の3月7日は、午前10時からおおむね午後3時まで補正予算審査特別委員会を行い、その後案文作成のため休憩いたします。午後3時30分頃から本会議を開き、補正予算審査結果及び採決を行い、その後令和5年度施政方針に入り、終了次第散会いたします。

第3日目の3月8日は、一般質問6人を予定しております。

第4日目の3月9日は、一般質問5人を予定しております。終了次第、初めに令和5年度各会計予算7件、条例案件20件、事件案件2件を一括上程し、予算については恒例により予算審査特別委員会を構成し、審査を付託し、本会議を終了します。

第5日目の3月10日は、終日各常任委員会を開きます。

第6日目の3月11日及び第7日目の3月12日は、週休日のため休会いたします。

第8日目の3月13日は、終日各常任委員会を開きます。

第9日目の3月14日は、議案調整等のため休会といたします。

第10日目の3月15日は、終日予算審査特別委員会を開きます。

第11日目の3月16日は、午前10時からおおむね午後3時まで予算審査特別委員会を行い、その後案文作成のため休憩に入ります。午後3時30分頃から本会議を開催し、条例案件20件の審査及び採決、予算審査

結果及び採決、事件案件 2 件の審議及び採決、人事案件 1 件の審議及び採決を行い、終了次第、第564回定例会を閉会いたします。

なお、3月13日以降のマスクの着用について、厚労省からは個人の判断で着用するとの考えが示されました。この決定を受けまして、議会においても、3月13日以降は発言以外でもマスクの着用は個人の判断に任せるということにいたしました。

議員各位のご協力をお願いします。

議長（土門治明君） お諮りいたします。

ただいま議会運営委員会委員長報告のとおり、本定例会の会期は本日3月6日より3月16日までの11日間といたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声多数）

議長（土門治明君） ご異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は本日より11日間と決定いたしました。

日程第3、諸般の報告に入ります。

初めに、議長の報告を行います。

議長報告

1. 系統議長会等について

◎ 山形県町村議会議長会第74回定期総会

① 期 日 令和5年2月13日（月）

② 場 所 山 形 市

③ 案 件

報告第1号 議長の異動

報告第2号 役員を選任

報告第3号 会務報告

議案第1号 令和5年度山形県町村議会議長会事業計画並びに収入支出予算
予算総額 41,440千円

議案第2号 令和5年度会費分賦収入方法
平等割（30％）人口割（35％）財政力割（35％）
本町負担金 2,047,700円

議案第3号 決 議

1. 地方創生とデジタル化のさらなる推進

1. 再生可能エネルギーの導入に向けた環境整備

1. 分権型社会の実現と道州制導入反対

1. 町村財政の強化

1. 議会の機能強化及び多様な人材が参画するための環境整備

1. 農林水産商工業振興対策の強化

1. 地域保健医療の向上及び医療保険制度の改善

1. 少子化対策の推進及び社会福祉対策の充実強化

1. 高速交通網の整備促進

1. 過疎・豪雪地域の振興

1. 地方議会議員公務災害補償制度の充実

1. 地方議会議員の厚生年金制度への加入実現

議案第4号 特別決議

・新型コロナウイルス感染症対策及び経済対策に関する特別決議

④ 表 彰

全国町村議会議長会 特別表彰 土門 治明

山形県町村議会議長会 議員在職23年以上表彰 斎藤 弥志夫

◎ 庄内市町村議会議長会議

① 期 日 令和4年12月23日（金） 書面決議

② 案 件

(1) 令和4年度事業の総括について

(2) 令和5年度事業の予定について

(3) 令和5年度庄内市町村議会議長会市町村別負担金について

◎ 荘内地方町村議会議長会定期総会

① 期 日 令和5年2月10日（金）

② 場 所 三 川 町

③ 案 件

議第1号 令和5年度荘内地方町村議会議長会事業計画（案）について

1. 連絡協調に関する事項

(1) 定例総会の開催

(2) 臨時総会の開催

(3) 議長会議の開催

2. 地方振興に関する事項

(1) 山形県町村議会議長会との連絡調整

(2) 村山・最上・荘内地方町村議会議長会合同研修会

(3) 置賜地方町村議会議長会との合同研修会

(4) 庄内市町村議会議長会との連絡調整

3. 研修に関する事項

(1) 議員全員研修

(2) 職員研修

4. 庄内市町村議会議長会との共同事業

(1) 議長・副議長・事務局長研修会（1回）

(2) 議員全員研修（1回）

議第 2 号 令和 5 年度庄内地方町村議会議長会一般会計予算（案）について

予算総額 846 千円

議第 3 号 令和 5 年度庄内地方町村議会議長会負担金の賦課及び納入（案）について

人口割（35%） 財政割（35%） 平等割（30%）

本町負担額 148 千円

次に、組合議会報告を行います。

初めに、庄内広域行政組合議会について、小職より行います。

組合議会報告

令和 5 年 2 月 7 日

遊佐町議会

議 長 土 門 治 明 殿

庄内広域行政組合

議 員 土 門 治 明

組合議会報告について

組合議会に出席しましたので、次のとおり報告します。

記

1. 招集期日 令和 5 年 2 月 7 日（火） 午後 3 時

2. 場 所 三川町 なの花ホール

3. 付議案件

議第 1 号 令和 4 年度庄内広域行政組合庄内地方拠点都市地域事業特別会計補正予算（第 1 号）

補正前 31,300 千円

補正額 △20,000 千円

補正後 11,300 千円

議第 2 号 令和 4 年度庄内広域行政組合青果市場事業特別会計補正予算（第 2 号）

補正前 168,138 千円

補正額 9,000 千円

補正後 177,138 千円

議第 3 号 令和 4 年度庄内広域行政組合庄内食肉流通センター事業特別会計補正予算（第 1 号）

補正前 471,000 千円

補正額 7,000 千円

補正後 478,000 千円

議第 4 号 令和 5 年度庄内広域行政組合一般会計予算

予算総額 16,453 千円

議第 5 号 令和 5 年度庄内広域行政組合庄内地方拠点都市地域事業特別会計予算

予算総額 6,300 千円

議第 6 号 令和 5 年度庄内広域行政組合青果市場事業特別会計予算

予算総額 139,700千円
議第7号 令和5年度庄内広域行政組合庄内食肉流通センター事業特別会計予算
予算総額 567,000千円

議第8号 令和5年度庄内広域行政組合市町分賦金

遊佐町分

一般会計分	712千円
青果市場事業特別会計分	802千円
庄内食肉流通センター事業特別会計分	3,338千円
総額	4,852千円

議第9号 庄内広域行政組合個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について
議会第1号 庄内広域行政組合議会の個人情報の保護に関する条例の制定について

4. 審議の結果

原案可決

次に、酒田地区広域行政組合議会について、議員を代表して8番、赤塚英一議員より報告願います。
8番、赤塚英一議員、登壇願います。

8 番（赤塚英一君）

組合議会報告

令和5年2月20日

遊佐町議会

議長 土門 治明 殿

酒田地区広域行政組合
議員 赤塚 英一
議員 菅原 和幸

組合議会報告について

組合議会に出席しましたので、次のとおり報告します。

記

● 2月定例会

1. 招集日時 令和5年2月20日（月） 午後2時30分

2. 場 所 酒田地区広域行政組合議会議場

3. 付議案件

報第1号 専決事項の報告について（損害賠償の額の決定）

議第1号 令和4年度酒田地区広域行政組合会計補正予算（第2号）

補正前 3,320,550千円

補正額 △82,542千円

補正後 3,238,008千円

議第2号 令和4年度酒田地区広域行政組合経費の分賦金の変更について

遊佐町分

清掃費分担金	変更前	97,825千円
	変更額	△5,184千円
	変更後	92,641千円
消防費分担金	変更前	187,451千円
	変更額	△1,612千円
	変更後	185,839千円
衛生費建設分担金	変更前	979千円
	変更額	△64千円
	変更後	915千円

議第3号 令和5年度酒田地区広域行政組合会計予算

予算総額 3,441,384千円

議第4号 令和5年度酒田地区広域行政組合経費の分賦金について

遊佐町分

清掃費分担金	96,778千円
消防費分担金	197,116千円
衛生費建設負担金	1,733千円
消防費建設負担金	0円
合計	295,627千円

議第5号 デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

議第6号 酒田地区広域行政組合個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について

議第7号 酒田地区広域行政組合職員の定年等に関する条例等の一部改正等について

議会第1号 酒田地区広域行政組合議会の個人情報の保護に関する条例の制定について

4. 審議の結果

原案可決

以上です。

議長（土門治明君） 次に、一般行政報告について、池田副町長より報告願います。

池田副町長。

副町長（池田与四也君）

一般行政報告

令和5年3月6日

1. 『遊佐町地域防災計画』の改定について。起こり得る大規模災害を想定し、災害時の応急対策や広域避難等に備えるため、12月19日、遊佐町防災会議を開催し、『遊佐町地域防災計画』を大幅に改定しました。

2. 消防小型動力ポンプの更新について。1月5日、第1分団第6部第2班（藤井）と第6分団第3部

第2班（青塚）の小型動力ポンプの更新を行いました。第6分団第1部第1班（下藤崎）のポンプ自動車は3月中に更新される予定です。

3. 遊佐町振興審議会について。11月2日に町長が諮問していましたが、『遊佐町総合発展計画』の第7期実施計画案について、遊佐町振興審議会及び各部会等での慎重審議を経て、12月15日に答申をいただきました。

4. 「鳥海山湧水フォーラム in 遊佐」の開催について。12月18日、生涯学習センターにおいて「鳥海山湧水フォーラム in 遊佐」を開催し、町内外より66名の参加がありました。フォーラムでは腎曲地内の岩石採取に関する訴訟事件の解説を行うと共に、専門家の皆さまから町条例や施策に関する様々な提言をいただきました。今後も健全な水循環を保全するために、いただいた提言を町の施策に活かしていきます。

5. 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の支給について。電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、住民税非課税世帯等に対し、1世帯あたり5万円の給付金を支給しています。本町では11月末以降、対象1,380世帯に申請書を郵送し、2月末までに約93%にあたる1,283世帯への支給が完了しました。

6. 小学校空き校舎の利活用について。令和5年4月より空き校舎となる学校施設の利活用について、空き校舎利活用検討委員会において幅広く意見を伺うとともに、庁内での検討会議や各まちづくり協議会へのヒアリングなどを通じて検討を進めてきました。町が抱える課題への対応や地域の意向やニーズを踏まえ、空き校舎の利活用が町や地域の更なる発展につながるよう、今後の空き校舎の利活用を進めるための指針として、1月に『遊佐町空き校舎利活用基本計画』を策定しました。

7. 国際交流推進事業について。新型コロナウイルス感染症や、ウクライナ情勢などの影響により、本町と姉妹都市であるハンガリーソルノク市への派遣事業ができない状態が続いています。来年度が本町とソルノク市との民間交流40周年、再来年度が姉妹都市協定締結20周年の節目の年にあたることから、2月5日から2月10日まで、遊佐町国際交流推進協議会会員の高橋良彰氏と渡会企画課長がハンガリーを訪れ、関係先を訪問し、今後の交流事業の再開に向けて打合せを行いました。

8. 移住定住促進施策について。1月4日、宝島社の情報誌「田舎暮らしの本」2月号が発売され、2023年版「第11回住みたい田舎ベストランキング」が発表されました。本ランキングには全国671市町村が参加し、その中で、本町は「人口1万人以上2万人未満のまち」該当の118市町村中、「総合部門」では東北で第1位、全国で第7位、「若者世代・単身者部門」では東北で第4位、全国で第26位、「子育て世代部門」では東北で第2位、全国で第25位となりました。これまでの町を挙げての施策が評価されたものにとらえ、今後も幅広い世代の移住定住促進に取り組みます。

9. 冬のイベントについて。1月の「ゆざ町鱈ふくまつり」については、屋内での開催イベントのため新型コロナウイルスの影響を考慮し中止としました。2月には鳥海山二ノ滝氷柱トレッキングツアーの代替イベントとして、「ほでわらミニハイク」を開催し、県内外の方々から参加いただきました。

10. ジオパーク環境学習イルミネーションの設置について。12月14日から2月19日まで、遊楽里前広場にてイルミネーションを設置しました。ジオパーク環境学習として、町内各小学校5、6年生を対象に、再生プラスチックを利用した「ペットボトル」と呼ばれるイルミネーションを作成してもらい、新小学校の校章をモチーフにしたオブジェに利用しました。雄大な鳥海山と母なる川の月光川、その恵みで生まれ

た庄内平野に立つ新小学校をイメージしたイルミネーションとして、たくさんの方々から好評の声をいただきました。

11. 遊佐パーキングエリアタウン整備事業について。12月に『遊佐パーキングエリアタウン（新道の駅）整備計画』を策定しました。また、2月には事業の考え方や概要をまとめた「実施方針」を公表する等、来年度初頭に予定している施設管理運営候補者の公募準備を進めています。

12. 高病原性鳥インフルエンザの防疫対策に係る対応について。12月8日に、鶴岡市内の養鶏場において、県内初となる高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されました。農林水産省が定める防疫指針に従い、12月12日までに発生農場及び庄内町の関連農場68,382羽の鶏について殺処分、埋却処分などの防疫措置を完了しました。その後、一定範囲で関係車両の移動制限と消毒が実施されましたが、1月3日をもって解除されています。

一連の防疫対策にあたっては、関係機関の事前の取決めにより、県職員のほか、JA等関係団体職員、庄内地域の市町職員等約1,400人が従事し、当町からは職員10名を派遣しました。

13. ふるさとづくり寄付金について。2月21日現在で、43,963件、8億554万1,000円の寄附額となりました。昨年同期に比べ件数で約8,500件の減、寄附金額が約2,100万円の増となっています。また、9月26日から12月24日までの期間で募集した猫の不妊・去勢支援とクロマツ保全のためのクラウドファンディングによる寄付については、目標金額の200万円に対して、84件、116万3,194円の寄付をいただきました。

14. 新型コロナウイルス感染症対策第二次緊急経済支援助成金事業について。新型コロナウイルス感染症と原油高騰の影響により、特に厳しい経営状況にある、運輸業、運転代行業、観光宿泊業、宴会場を営む飲食店の事業者を対象に、11月9日から1月31日まで緊急経済支援として、第二次緊急経済支援助成金の申請を受け付けました。合計で25件、1,833万7,544円の交付を行い、地域経済の維持に努めました。

15. 松くい虫防除事業について。松くい虫の被害状況については、昨年度と比較し、町内民有林で約28%程度、被害量が増加しました。また、2月17日に開催された、「庄内海岸林松くい虫被害対策強化プロジェクト会議」における、国有林を含めた庄内管内の被害量報告では、昨年度と比較すると約23%の増加となっています。

被害量の削減、終息に向け、国、県、隣接市町と連携し、6月初旬頃の羽化前の全量駆除を目標に、引き続き、被害木伐倒駆除事業に取り組んでいきます。

16. 遊佐町鮭シンポジウムの開催について。12月14日、パレス舞鶴において遊佐町めじか地域振興協議会の主催で、遊佐町鮭シンポジウムが開催されました。町内、県内のほか、秋田、新潟両県で鮭の人工孵化事業に携わる関係者約70名が参加し、鮭資源の現況や増殖への課題等を学びました。

17. 除雪事業について。県内では、12月中旬から下旬にかけて、上空の強い寒気により広い範囲で大雪となり平年の約7倍の積雪深を観測した地点がありました。その後、1月下旬には最強寒波が到来し、十年に一度とされる低温と記録的な暴風雪に見舞われ、当町においても路面の凍結や吹き溜まりが多数発生し、道路の安全確保に努めました。

18. 住宅支援事業について。住宅支援事業の2月17日現在の受付状況は、持家住宅リフォーム支援金181件、定住住宅新築支援金25件、定住住宅取得支援金8件となっています。この内、下水道等接続を伴うリフォーム件数は22件です。

19. 遊佐沖洋上風力発電事業の進捗について。12月19日に第3回法定協議会が開催され、地域振興策や漁業協調策・振興策などについて協議が行われました。その後、1月17日に県検討会議「遊佐部会」が開催されたほか、国、県が中心となり、関係者への説明やヒアリング、地元構成員会議が行われました。現在、次回の法定協議会での最終的な意見の取りまとめを行っています。

町内では、商工会主催での事業者による研修会や地元金融機関主催での先行地域の取り組みについての勉強会等が開催されたほか、町婦人団体連絡協議会への出前講座、西遊佐地区区長会を対象とした秋田県能代市への視察研修などを行いました。

20. 下水道事業について。2月末現在の下水道の接続状況は、公共下水道区域では供用開始戸数4,035戸のうち3,101戸で、接続率76.9%となっています。

農業集落排水区域では、供用開始戸数501戸のうち435戸で、接続率86.8%となっています。

21. 新型コロナウイルスワクチン接種（オミクロン株）について。令和4年10月から初回接種（1・2回目）を完了した12歳以上を対象にオミクロン株（2価ワクチン）接種を実施しました。2月13日現在、接種率は、初回接種を完了した11,116人中、8,655人で77.9%となりました。遊楽里での集団接種は12月28日をもって終了し、1月からは未接種の方を対象に町内医療機関で個別接種を実施しています。

また、乳幼児及び小児を対象とした新型コロナワクチン接種については、引き続き、酒田市、庄内町と合同の集団接種及び個別接種を実施しています。

22. マイナンバーカードの普及促進について。1月31日現在の本町のマイナンバーカードの交付件数は8,290件で、交付率は63.48%となりました。毎月2回のショッピングセンターエルパでの出張申請のほか、1月から3月まで各地区郵便局での申請受付が実施されていることもあり、申請率は71.63%と7割を超える申請となりました。

以上であります。

議長（土門治明君） 続いて、教育行政報告について、土門教育長より報告願います。

土門教育長。

教育長（土門 敦君）

教育行政報告

令和5年3月6日

1. 教育委員会会議の開催状況について。1月27日、2月13日に遊佐町教育委員会会議を開催し、要保護・準要保護児童生徒の認定、遊佐町教育委員会傍聴人規則の一部改正、特別職の職員の給与に関する条例の一部改正、遊佐町体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正、遊佐町体育施設管理運営規則の一部改正についての議案が可決されました。

2. 総合教育会議の開催について。2月13日に本年度2回目の遊佐町総合教育会議を開催し、新校開校準備委員会の進捗状況の件、来年度の教育課が所管する重点事業などについて協議しました。

3. 学校教育施設整備について。

（学校施設整備にかかる工事）

12月23日完成：遊佐小学校北側町道拡幅工事

4. 新校開校に向けた保護者説明会の開催について。1月31日から2月13日までの間に、町内5つの小

学校で、新校開校に向けた保護者説明会を開催しました。

新小学校の概略、スクールバスの利用、学校経営方針、PTA活動等について説明し意見交換を行いました。

5. 学校運営について。2月に年度末学校経営評価に関する聴き取りを実施し、今年度の各校の成果と課題について確認しました。さらに、小学校は、来年度への引継ぎ事項の聴き取りを行いました。中学校については、来年度の学校経営の充実に向けて指導・助言を行いました。

1年間の締めくくりの時期を迎え、どの小中学校でも児童生徒一人一人が夢と希望をもって進級、進学を果たせるように力を入れております。

6. 交流学习について。新校開校をスムーズに迎えることができるようにと、5つの小学校の児童が遊佐小学校に集まっての学習が継続して行われてきました。その最後を締めくくる交流学习が、2月6日に行われました。来年度、新校に通うことになる1年生から5年生までが、心を合わせて新校の校歌を合唱することができました。

7. コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動の推進について。町内の各小中学校では、来年度を見据えた新たな学校運営協議会や地域学校協働活動の在り方を検討してきました。地域学校協働活動推進員連絡会やコミュニティ・スクール推進会議でも、来年度の活動方針への理解を得ることができました。

また、地域人材を活用した中学3年生向けの学習支援塾は2月25日をもって閉塾しました。多くの生徒にとって良い学びの場となりました。

8. 遊佐町児童生徒表彰式について。3月1日に令和4年度遊佐町児童生徒表彰式が行なわれました。全国、全県において顕著な学芸文化活動を行なった児童生徒に対して行なわれるもので、今年度は中学生2名が受賞しました。

9. 遊佐高校就学支援事業について。キャリアアップ支援事業として、一人当たり6万円の普通自動車運転免許取得支援金を、2月20日時点で20名、計120万円を給付しています。

10. 史跡小山崎遺跡整備基本計画策定委員会の開催について。2月24日に今年度第3回の策定委員会を開催しました。遺構の表現、案内・解説施設や便益施設の整備等について協議しました。来年度の整備基本計画の策定に向けて、引き続き協議していきます。

11. 遊佐町史編さん委員及び編集委員合同委員会の開催について。1月28日に第2回の合同委員会を備催しました。遊佐町史下巻編成作業の進捗状況、発刊までのスケジュールを確認しました。

12. 旧青山本邸のひなまつりについて。令和5年2月7日から「ひなまつり」としてお雛さまを展示しています。青山家に受け継がれてきた古今雛が、来館者の目を楽しませています。令和5年4月2日まで展示しています。

13. 少年町長・少年議会について。12月19日に第3回少年議会を開催し、第20期の活動報告を行いました。今期は「魅力発掘～ココロオドルまちづくり～」をテーマに、「ゆざマルシェの開催」と「特産品の開発」の2つの政策を実施しました。また、参院選があったことや、第20期という節目の年であったことなどから、全国各地から取材や行政視察がありました。今後も、中高生の自主性を尊重し、さらにふるさと愛を深めていく活動を行っていきます。

14. 協働のまちづくり研修会兼コミュニティ・スクール推進会議の開催について。2月28日に「協働の

まちづくり研修会兼コミュニティ・スクール推進会議」を開催しました。今年度の各学校運営協議会と地域学校協働活動の成果の振り返りと、新小学校開校後のあり方について共有するとともに、「『協働のまちづくり』を進めるためにできること」のテーマで意見交換を行い、地域と学校との連携の重要性について参加者と再認識することができました。

15. 文化講演会「遊佐落語会」について。12月10日に生涯学習センター開館50周年記念事業として、「遊佐落語会」を開催しました。当日は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じ、ホール定員を240名とするなか、233名の来場者のもとで落語の世界を堪能しました。

16. 青少年育成活動について。2月3日に生涯学習センターにおいて、今年度第2回目の青少年育成協議会を開催しました。「青少年の『うれしい姿』～遊佐っ子の主体的な取り組み～」として多くの写真等の資料を確認しながら、児童生徒の頑張る様子を共有できました。特に、遊佐中の地域連絡員の活動により、まちづくりセンターと生徒たちのつながりが少しずつ太くなっています。

また、青少年指導員や地区自治会の皆さんが中高生ボランティアサークル「くじら」の活動支援を通して、さらに子どもたちを地域で盛り立てていこうという気運が高まっています。

17. 青少年の社会参加について。中高生ボランティアサークル「くじら」は、町内の福祉施設3か所に「新年のメッセージ」を届けました。50名の登録生徒全員が訪問しての活動は難しいことから、一人一人がメッセージを書いて活動への参加意識を高めました。どの生徒も施設利用者に向けて、心のこもった温かい文を送りました。

遊佐高校生の頑張りが大きい一年となりました。遊佐高校では、ボランティア活動が一年間で35時間に達すると一単位が認定されます。今年度は1年男女1名ずつが35時間に達する見込みです。

以上でございます。

議長（土門治明君） 以上で諸般の報告を終了いたします。

次に、日程第4から日程第8まで、議第2号 令和4年度遊佐町一般会計補正予算（第9号）のほか特別会計補正予算4件を一括議題といたします。

事務局長をして朗読いたさせます。

鳥海議会事務局長。

事務局長（鳥海広行君） 上程議案を朗読。

議長（土門治明君） 提出者より提案理由の説明を求めます。

時田町長。

町長（時田博機君） おはようございます。それでは、私から提案理由を申し述べさせていただきます。

議第2号 令和4年度遊佐町一般会計補正予算（第9号）。本案につきましては、年度末を控え、各般の事業が最終段階を迎えている中、事業費やそれに伴う補助金などの財源について精査を行い、歳入歳出予算の総額からそれぞれ1億9,100万円を減額し、歳入歳出予算の総額を102億100万円とするものであります。

歳入の主な内容を申し上げますと、町税で3,700万円、地方特例交付金で284万3,000円、地方交付税で4,258万6,000円、繰越金で8,331万2,000円をそれぞれ増額、国・県支出金では対象事業費の精査に伴う増減の結果1億1,255万3,000円、寄附金で1億5,000万円、町債では対象事業費の精査に伴う増減の結果

8,370万円をそれぞれ減額し、歳入補正総額で1億9,100万円を減額補正するものであります。

一方、これに対応する歳出の主なものにつきましては、総務費で遊佐パーキングエリアタウン整備事業で5,580万円を減額する一方、基金積立金で1億8,001万7,000円を増額するなど977万6,000円を増額、民生費では医療給付費の精査などにより9,133万2,000円を減額、衛生費では新型コロナウイルスワクチン接種関係経費の減額などにより2,664万9,000円を減額、農林水産業費では担い手確保経営強化支援事業で1,954万円を増額する一方、多面的機能支払交付金事業で969万7,000円を減額するなど1,532万1,000円を減額、商工費では商工振興一般経費で1,481万1,000円を減額するなど797万1,000円を減額、土木費では橋梁長寿命化修繕計画事業などの事業費の精査により2,948万9,000円を減額、教育費では小学校適正整備事業で369万5,000円を減額するなど2,371万8,000円を減額、そのほか事業費の精査等により歳出補正総額で1億9,100万円を減額補正するものであります。

繰越明許費につきましては、遊佐パーキングエリアタウンの整備事業など令和5年度に繰り越して実施する必要がある4件の事業を計上いたしました。

債務負担行為補正につきましては、新たな債務負担行為の追加や設定済みの債務負担行為を廃止するため、必要が生じたことから補正するものであります。

議第3号 令和4年度遊佐町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）。本案につきましては、県支出金と保険給付費の増額が主なものであり、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1,840万円増額し、歳入歳出予算の総額を16億1,897万円とするものであります。歳入の主なものを申し上げますと、国民健康保険税を1,296万8,000円、繰入金を2,357万5,000円減額し、繰越金を5,449万7,000円増額するものであります。一方、歳出の主なものを申し上げますと、総務費を519万1,000円減額し、諸支出金を2,539万1,000円増額するものであります。

議第4号 令和4年度遊佐町公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）。本案につきましては、遊佐町公共下水道事業に係る一般管理費の見直しにより、歳入歳出予算の総額からそれぞれ600万円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ7億3,600万円とするものであります。歳入について申し上げますと、国庫支出金で300万円、町債で300万円を減額するものであります。一方、これに対応する歳出につきましては、下水道建設費で600万円を減額するものであります。

議第5号 令和4年度遊佐町介護保険特別会計補正予算（第3号）。本案につきましては、実績に伴う見直しを踏まえた国庫支出金の補正と介護保険給付費準備基金への積立て等が主なものであり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ3,550万円を増額し、歳入歳出予算の総額を19億9,700万円とするものであります。歳入について申し上げますと、保険料で12万円、国庫支出金で331万3,000円、支払基金交付金で315万6,000円、繰越金で2,891万1,000円を増額するものであります。一方、これに対応する歳出につきましては、介護保険給付費準備基金積立金で3,538万円を、保険料還付金で12万円を増額するものであります。

議第6号 令和4年度遊佐町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）。本案につきましては、決算見込みによる特別徴収保険料及び保険基盤安定繰入金の減、普通徴収保険料の増が主なものであり、歳入歳出予算の総額からそれぞれ1,364万4,000円を減額し、歳入歳出予算の総額を1億9,740万6,000円とするものであります。歳入について申し上げますと、普通徴収保険料で292万円、滞納繰越分普通徴収保険料で40万円、前年度繰越金で29万円、雑入で142万6,000円をそれぞれ増額し、特別徴収保険料で1,412万円、保

険基盤安定繰入金で456万円を減額するものであります。一方、これに対応する歳出につきましては、徴収費で1万4,000円、保険料等負担金で1,537万円をそれぞれ減額し、一般会計繰出金で174万円を増額するものであります。

以上、補正予算案件5件についてご説明申し上げました。詳細につきましては、所管の課長をして審議の過程で説明いたさせますので、よろしくご審議の上、議決くださいますようお願い申し上げます。

議長（土門治明君） 次に、日程第9、補正予算審査特別委員会の設置についてを議題といたします。

議第2号 令和4年度遊佐町一般会計補正予算（第9号）ほか特別会計補正予算4件については、恒例により、小職を除く議員11名による補正予算審査特別委員会を構成し、審査を行うことにいたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声多数）

議長（土門治明君） ご異議なしと認めます。

よって、遊佐町議会会議規則第39条の規定に基づき、補正予算審査特別委員会に付託し、審査することに決しました。

お諮りいたします。それでは、補正予算審査特別委員会委員長に文教産建常任委員会委員長の齋藤武議員、同副委員長に本間知広議員を指名いたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声多数）

議長（土門治明君） ご異議なしと認めます。

よって、補正予算審査特別委員会委員長に齋藤武議員、同副委員長には本間知広議員と決しました。

補正予算審査特別委員会が終了するまで本会議を延会いたします。

（午前11時15分）